

平成23年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 共同利用種目 (該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A) 特定共同研究(B) 特定共同研究(C) 一般共同研究
 地震・火山噴火予知研究 施設・実験装置・観測機器等の利用
 データ・資料等の利用 研究集会

2. 課題番号または共同利用コード 2011-W-03

3. プロジェクト名、研究課題、集会名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文：リソスフェアの短波長不均質性のイメージングとモニタリングに関する研究の高度化
ー地殻活動領域の構造特性の時空間変化の解明に向けてー

英文：Promotion of studies on imaging and monitoring of small-scale heterogeneities in the
lithosphere –Toward understanding the spatiotemporal variation of the structure
of active regions in the crust

4. 研究代表者所属・氏名 北海道大学 大学院理学研究院・村井芳夫
(地震研究所担当教員名) 山下輝夫

5. 利用者・参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ	利用・参加期間	日 数	旅費 支給
浅野晴香	東北大学・理・M2	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
石隈大夢	茨城大学・理・M2	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
上野友岳	防災科学技術研究所・任期付 研究員	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
江本賢太郎	東北大学・理・D3	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
大見士朗	京都大学・防災研究所・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
小原一成	東京大学・地震研究所・教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
川方裕則	立命館大学・理工・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
河原純	茨城大学・理・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
齊藤竜彦	防災科学技術研究所・任期付 研究員	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
佐藤春夫	東北大学・理・教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
椎名高裕	東北大学・理・M1	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
高木涼太	東北大学・理・D1	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
高橋努	海洋研究開発機構・研究員	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
武村俊介	東京大学・地震研究所・D3	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無

辻清根	金沢大学・自然・M1	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
津村健四朗	ADEP	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
土井一生	立命館大学・理工・助教	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
利根川貴志	海洋研究開発機構	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
中原恒	東北大学・理・助教	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
中元真美	九州大学・理・D2	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
西村太志	東北大学・理・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
平松良浩	金沢大学・自然・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
干場充之	気象研究所・室長	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
前田拓人	東京大学・情報学環・特任研究員	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
松本聡	九州大学・理・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
村井芳夫	北海道大学・理・准教授	研究代表者	H22.9.7-8	2	有
山下輝夫	東京大学・地震研究所・教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	無
山本希	東北大学・理・助教	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
吉光奈奈	立命館大学・理工・D2	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
吉本和生	横浜市立大・生命ナノ・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
吉本昌弘	名古屋大学・環境・D2	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
蓬田清	北海道大学・理・教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
渡辺俊樹	名古屋大学・環境・准教授	研究集会参加	H22.9.7-8	2	有
直井誠	東京大学・地震研究所・研究員	研究集会参加	H22.9.7	1	無
石瀬素子	東京大学・地震研究所・研究員	研究集会参加	H22.9.7	1	無
上野寛	気象庁	研究集会参加	H22.9.7	1	無
小菅正裕	弘前大学・理工・准教授	研究集会参加	H22.9.7	1	有
白石英孝	CESS	研究集会参加	H22.9.7	1	無
菅野智之	気象庁	研究集会参加	H22.9.7	1	無
竹尾明子	東京大学・地震研究所	研究集会参加	H22.9.7	1	無
竹本帝人	東京大学・地震研究所・D2	研究集会参加	H22.9.7	1	無
中村雅基	気象庁	研究集会参加	H22.9.7	1	無
平野史朗	東京大学・地震研究所	研究集会参加	H22.9.7	1	無
三宅弘恵	東京大学・地震研究所・助教	研究集会参加	H22.9.7	1	無
古村孝志	東京大学・地震研究所・教授	研究集会参加	H22.9.8	1	無
津村紀子	千葉大学・理・助教	研究集会参加	H22.9.8	1	無
石澤俊樹	クローバテック(株)	研究集会参加	H22.9.8	1	無

6. 研究内容（コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入）

キーワード：地震波、散乱、地震波干渉法、火山性微動、スロースリップ、津波

研究集会「リソスフェアの短波長不均質性のイメージングとモニタリングに関する研究の高度化ー地殻活動領域の構造特性の時空間変化の解明に向けてー」は、2011年9月7、8日の2日間、第一線の研究者や大学院生など約40名の参加者を集めて、東京大学地震研究所2号館第1会議室において開催された。研究集会では、断層帯や大地震の震源域および火山地域におけるリソスフェアの短波長不均質性のイメージングとモニタリングなどに関する26件の講演があった。具体的には、地震波干渉法による地殻構造の推定や大地震に伴う地震波速度の時間変化の検出、南アフリカ金鉱山における断層の透過弾性波モニタリング、アレイ観測による大地震の破壊伝播や震源域周辺の散乱体分布、火山性微動の震動源の推定、スロースリップ発生のモデル化、地震波散乱研究成果の緊急地震速報への応用、津波後続波の成因などに関する発表があった。以上の研究発表と議論をとおして、当該研究分野の研究成果を地震の震源域や火山地域、スロースリップなどのイメージングとモニタリングだけでなく、緊急地震速報や津波発生の要因など防災分野に応用することによって、一層の進展が達成できる可能性が示された。

7. 研究実績報告（公表された成果のリスト*¹または2000～3000字の報告書）

(*¹論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無、ポイント数、電子ファイル添付のこと)

・講演集（プロシーディングス）の公開

東京大学地震研究所ホームページ「共同利用研究の成果」の下記のURLで公開（謝辞に記載あり：5ポイント）

<http://www.eic.eri.u-tokyo.ac.jp/viewdoc/scat2011/index.html>